

在学生・受験生のみなさまへ

●教育関係経費

学生の教育に要する教育関係経費は、教育経費約58億円、教育研究支援経費約28億円及び教育にかかる教職員人件費約281億円となっています。

これらの総額約367億円を学生1人当りに換算すると約164万円となります。なお、教育関係経費として支出している額は、学生納付金収益約137億円(学生1人当たり約61万円)ではまかないきれないため、運営費交付金収益等約230億円(学生1人当たり約103万円)を充当しています。

●教育への重点的な取組に対する支出

平成19事業年度は、教育の充実のため以下のような重点的取組について経費を支出しました。

講義ノートや映像コンテンツをインターネットで公開することによって、学生の自習などへの活用を図るオープンコースウェア(OCW)の充実を図りました。100以上の講義ノートや映像コンテンツをアップし、さらに、国公立大学としては初めてネット検索最大のグーグルと提携し、動画共有サイト「ユーチューブ」を通じて講義ノートなどの配信を始めました。また、学部学生の教育環境を改善し、教育の質の維持向上を図るための講義室の改修・改善、実験設備や情報ネットワークの整備等を行いました。

さらには、老朽化が著しい食堂等の改修・整備や福利厚生施設の有効活用のための改善を行い、課外活動の活性化を図るため、西部構内のボックス棟の建て替えにも着手しました。また、第46回全国七大学総合体育大会を主管校として開催するにあたり、競技に使用する施設や設備の整備を行うとともに、利用者の事故防止対策の強化や老朽化の著しい施設の整備を行いました。さらに、「白浜海の家」の建て替えにも着手し、リニューアルされた「白浜海の家」は平成20年7月より供用を開始しています。

学生1人当たりの教育関係経費 164万円
(うち 学生納付金収益61万円、運営費交付金収益等103万円)

=教育関係経費(36,715百万円) / 学生数(22,444人)

※年度比較については31ページ参照

教育関係経費

(単位:百万円)

区 分	教育経費	教育研究支援経費※1	合 計
物件費	5,779	2,825	8,604
電子計算機借料	210	1,507	1,717
消耗品	1,304	110	1,414
奨学費	796	—	796
移設撤去費	1,005	17	1,022
光熱水料	515	75	590
図書費	273	280	553
保守費	239	144	383
減価償却費	285	292	577
修繕費	145	14	159
印刷製本費	150	19	169
その他	857	367	1,224
人件費※2	28,111	—	28,111
支出合計	33,890	2,825	36,715
学生納付金収益			13,719
運営費交付金収益等			22,996
収入合計			36,715

※1 教育研究支援経費とは、附属図書館や学術情報メディアセンターなどの支援組織の運営に要する費用です。

※2 教育にかかる人件費は、歳出決算実態調(H13年)に基づき人件費合計額の46%としています。



第46回全国七大学総合体育大会開会式の様子(選手宣誓)



構造材には和歌山研究林の間伐材を利用し、jPod工法によりリニューアルされた「白浜海の家」(jPod工法については、18ページ参照)

●学生納付金

本学の学生納付金の収入額は、右のとおりです。また、学生数は下記のとおりです。

平成19事業年度の入学人数

- ・学部・・・・・・・・3,030人
- ・大学院・・・・・・・・3,408人

在学生数(平成19年5月1日現在)

- ・学部・・・・・・・・13,216人
- ・大学院・・・・・・・・9,228人

上記の学生などにかかる学生納付金収入は、総額で約130億円であり、収入全体の約9%を占めています。

●入学金・授業料免除

本学では、入学金や授業料を免除する制度を設けています。平成19事業年度においては、入学金約3千万円、授業料約7億1千万円の総額約7億4千万円を免除しました。

なお、平成17事業年度より、授業料の値上げに伴い、授業料免除の特別枠として約3千万円を増額しています。

●図書

本学の蔵書は、和書・洋書を含め約625万冊、約318億円相当となっています。平成19事業年度は、約3万冊、約5億円相当の増冊となっています。

●TA・RAの経費

教育・研究補助業務を行った大学院生(TA、RA*)に対し、平成19事業年度は約6億2千万円を支給しました。

※TA:ティーチング・アシスタント

優秀な大学院生に対し、教育的配慮の下に、学部学生などに対する助言や実験、実習、演習などの教育補助業務を行わせ、これらの仕事に対して手当を支給することにより、大学院生の処遇の改善に役立てるとともに、大学院生の教育者としてのトレーニングを積む機会を与えることを目的としています。

RA:リサーチ・アシスタント

研究科で行う研究プロジェクト等に大学院博士後期課程に在籍する学生を研究補助者として参画させることにより、研究活動の効果的な推進と、学生の研究遂行能力の育成を図ることを目的としています。

学生納付金比率

9.2%

= 学生納付金収入 (12,975百万円) / 収入全体 (140,688百万円)
※年度比較については31ページ参照

学生納付金 収入総額

(単位:百万円)

区 分	金 額
授 業 料	10,985
入 学 料	1,679
検 定 料	311
合 計	12,975

学生納付金単価

(単位:円)

区 分	授業料	入学科	検定料
学部	535,800	282,000	17,000
大学院	535,800	282,000	30,000
法科大学院	804,000	282,000	30,000
転学、編入学、再入学	535,800	282,000	30,000

※上記は平成17事業年度以降の単価です。

授業料免除割合

6.1%

= 授業料免除額 (711百万円) / 授業料収益 (11,696百万円)
※年度比較については31ページ参照

学生一人当たりの図書

142万円
278冊

= 図書 (31,842百万円) (625万冊) / 学生数 (22,444人)

※年度比較については31ページ参照